



佐高

スーパー グローバル ハイスクール

SGH通信 2018

No. 24 (平成30年12月3日発行)

佐高 SGH 高1 ファイル

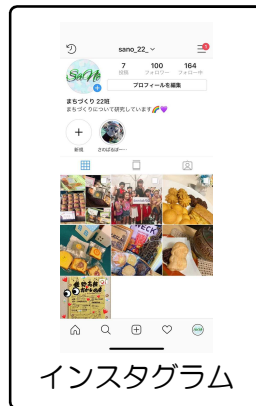
ぱるぽーとマルシェに佐高生が出店！

2018年11月17日(土)、佐野駅前交流プラザ「ぱるぽーと」が毎月開催しているマルシェ(市場)に佐高生がお店を出しました。参加したのは**高校1年生のまちづくり22班の面々**(1組:大川明日香さん、宮原佑佳さん、2組:齊藤純香さん、福島唯織さん、藤澤蒼生くん、矢田堀海斗くん)。佐野市ではどうしても佐野新都市に人が集まりがち、他の場所にも人を集めて**佐野市全体を活性化できないか**、というテーマで研究を進めてきました。彼らが注目したのは佐野駅周辺のお菓子屋さん。魅力はあるけれどまだまだ知られていないこれらのお店を知ってもらうことで人を呼ぼうという作戦です。彼らの**最終目標は「自分達でのイベント開催」**ですが、**今回は経験のために既成のイベントに参加させてもらうことになりました**。ぱるぽーとの方々に協力をさせていただき、**佐野高校ブースでお菓子の委託販売および、ステージ発表の企画と運営を行いました**。

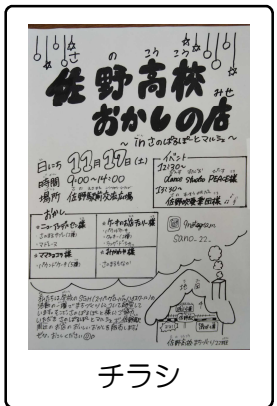


佐野駅前交流プラザぱるぽーと

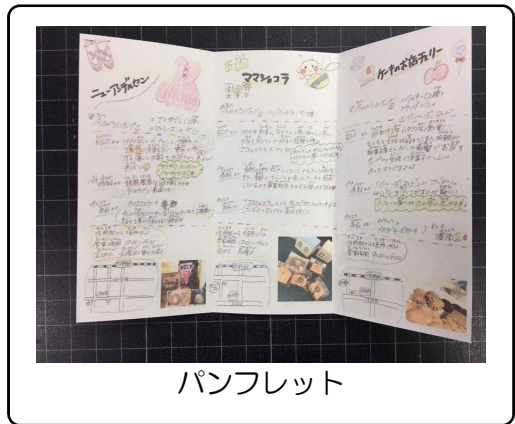
22班のメンバーは、市役所や商工会議所、ぱるぽーと、協力していただけそうな店、ステージ発表参加団体など、**あらゆる場所を訪れ、自分達の力で地域の方々と交渉し、アドバイスをいただき、時には厳しいお言葉もいただきながら準備を進めました**。どうすればイベントを盛り上げることができるのか、イベントを周知する方法は何だろうか、本番をスムーズに進めるには何が必要か、**大人でも難しい課題に積極的に挑んでいきました**。彼らは**Instagram**を利用して情報を発信する方法を思いつき、ぱるぽーとの方々にも協力させていただいて積極的に情報を発信しました。また、**チラシ**を作成して各店舗や近隣の小中高校に掲示・配布を依頼しました。さらには、当日来店していただいたお客様に配布する**パンフレット**も作成、お世話になった方々からも好評をいただけるものことができました。



Instagram



チラシ



パンフレット

迎えた本番当日、雨が心配されていましたが、実際にはこれ以上ないポカポカ陽気で、**多くのお客様に来店いただきました**。佐高生の頑張りを見て応援して下さる方々、佐高の活動に感心されるお客様が多く、**地域の方々に楽しんでいただき、また魅力を再発見していただけたと思います**。ステージ発表は **dance studio PEACE 様、佐野吹奏楽団様**に参加していただき、佐高生の司会のもと楽しく終えることができました。とてもとても忙しい一日でしたが、**みんな、充実した表情を見せていたのが印象的でした**。ぱるぽーとの方々からもお褒めの言葉を頂き、成長を実感できたのではないのでしょうか。これで、「国際人として活躍できる真のリーダー」にまた一歩近づいたかな?お疲れ様でした。

最後に、ご協力いただいたすべての方々へ、本当にありがとうございました。



スタッフさんの話を聞きます



佐野高校おかしの店開店です



さのまるも応援に来ました



dance studio PEACE のみなさん



素敵な演奏を聴かせてくださった佐野吹奏楽団様
(ちなみに宮原さんも参加しています)

今回ご協力いただいた佐野駅周辺の素敵なお店（敬称略）※みなさん、行ってみてください。

みかわや



ニューアンデルセン



ママショコラ



ケーキの店チェリー



参加した生徒の声

1年2組 齊藤純香さん

「高校生だから」できないのではなく、「高校生だから」できる、「高校生でも」できる活動の発見と実践をテーマに研究してみたいという願望がありました。ばるぼーとマルシェを通して、イベントの企画や運営を1からやるのがどれだけ大変なのかを痛感しましたが、それ以上に地域に貢献できたことが嬉しかったです。私達が行っている活動は小さなことかも知れませんが、何もしないより自分から行動することが大切だと思います。このイベントをきっかけに、佐野市の魅力がより知られるようになれば嬉しいです。また、私達がここまでできたのは、協力してくださった方々のおかげです。本当にありがとうございました。今後もさらなる発展を目指して研究を行ってまいります。

1年1組 宮原佑佳さん

佐野駅周辺では、イベントがよく行われているが、今回、企画に参加させていただき、その裏では本当にたくさんの方が動いていることを知った。また、長い時間をかけて準備されていることも分かった。私はステージ運営の担当だったが、出演者との連絡が多く大変だった。電話のかけ方、依頼の仕方、どれをとっても知らないことも多く、学校での勉強も大切だが、自分達はまだまだ多くのことを学ばなくてはいけないことを実感した。イベントに関わることは初めての経験で、失敗もたくさんあったが、多くの方々に支えていただき、充実した時間を過ごすことができた。笑いあり、涙ありの良いイベントになったと思う。失敗も含め、今後の研究に生かしていきたい。